

デーリー東北
2019年(平成31年)1月5日(土曜日) (19)

最新技術に触れて

9日から米で国際家電見本市

青森県内IoT7社学生派遣

青森県内のIoT関連会社7社が、米
国ラスベガスで9〜12日に開かれる最
先端のテクノロジー製品展示会「国際
家電見本市(CES)」に大学生2人
を視察派遣する。旅費を全額負担し、
体験機会を提供。情報通信技術への関
心を高めてもらう。県内中小企業だけ

でこうした派遣を実施するのは珍し
く、地元就職を考えるきっかけづくり
という狙いも。企画したIT会社へア
タゴン(三沢市)代表の立花拓也さん
(34)は「青森にいても、こうした経験
ができることを知ってほしい」と話し
ている。(齋藤桂)

蛇沢さん(大)「IoT学びたい」
落合さん(大)「価値観を広げる」



国際家電見本市に派遣される蛇沢恭子さん(前列左)と
落合佳祐さん(同右)。一緒に赴く(後列左から)立花
拓也さんと岡本信也さん(八戸市内)

世界約140カ国の計5
千社が出展するCESは、
人工知能(AI)や仮想現
実(VR)、IoT(モノ
のインターネット)などの
最新技術を発表する場。期
間中、20万人が訪れる大イ
ベントだ。

立花さんと、アイティコ
ワーク(八戸市)取締役の
岡本信也さん(40)は3年前
にCESを訪問した。「若
い世代にもこの雰囲気をも
わってほしい」と今回の大
学生派遣を企画。IoT関連
事業を手掛けるフージェッ
ト、ジーアイテック(以上
八戸市)、材(三沢市)、ビー
コース(十和田市)、シーカ
ース(青森市)に協力を呼び
掛けて賛同を得た。

視察派遣されるのは、青
森公立大経営経済学部地域
みらい学科3年の蛇沢恭子

さん(21)と三沢市と、八
戸工業大工学部システム情
報工学科2年の落合佳祐さ
ん(20)と階上町。立花さ
んらが知り合いの大学教員
を通して募集し、白羽の矢
が立った。

昨年12月21日に八戸市で
顔合わせがあり、2人は一
緒に赴く立花さん、岡本さ
んと渡航やCESについて
話し合った。

初の海外という蛇沢さん
は「アパレルにも興味があ
るので、IoTを使った事
例などを知ることができ
れば」と渡米を心待ちにし
る。大学でドローン研究会
代表を務める落合さんは
「自分の価値観、視野を広
げられればと思い応募し
た。進路の参考にしたい」
と話した。

今回の派遣には、地元企
業の取り組みを大学生に知
ってもらうという目的も。
立花さんは「自分自身も海
外で勉強してプラスになっ
た点が多い。この経験を將
来の糧にしていきたい」
と期待。岡本さんも「海外
での経験はとても大事だ
し、自信になる。帰って来
てからの活動に生かしてく
れば」と話した。

4人は8日に出国し、12
日に帰国する。